

# 令和5年度 高浜市当初予算の概要

人と想いが  
つながつながるしあわせなまち  
大家族たかはま



高浜市総務部財務グループ

# 目 次

1	基本的な考え方	3
2	予算規模	4
3	歳入の状況（一般会計）	5
4	歳出の状況（一般会計）	7
5	市債の状況（借入・返済額と現在高）	9
6	基金（貯金）の状況	11

## 巻末資料

(1)	広報たかはま（4月1日号） 「令和5年度当初予算の概要」	14
(2)	主要・新規事業一覧	15

# 1 基本的な考え方

令和5年度は「第7次高浜市総合計画」のスタートの年であり、大きな転換期である。しかし、税収についてはコロナ禍以前の水準までの急速な回復を見込むことは難しく、その上、喫緊かつ最重要課題である公共施設の更新等の経費、教育・子育て関連経費、社会保障費等の増加が見込まれるため、引き続き厳しい財政状況が続くことが予想される。10年先の将来を見据えた、市政運営の根幹である「第7次高浜市総合計画」を着実に推進していくために、事業の選択と集中を行っていかなければならない。

そこで、令和5年度の予算編成では、第7次高浜市総合計画を着実に推進していくとともに、将来を見据えた安定的で持続可能な財政基盤の構築を図るため、「第7次高浜市総合計画スタート予算」と位置づけ、予算編成を進めることとした。

## (1) 第7次高浜市総合計画の着実な推進

第7次高浜市総合計画と令和5年予算を連動させつつ、限られた財源の中で計画を着実に推進していくためにも、本市が目指したい未来に向かってバックカスティングの考え方をを用いて、事業のあり方や方向性を見直しつつ、事業の選択と集中を行っていくこと。

## (2) 事業の見直しによる経常経費の削減

社会情勢や国の動向、市民ニーズの変化等を的確に把握し、これらの変化をアプローチを変えるチャンスと捉え、これまで事業を作り上げてきた経緯や想いは尊重しつつも、固定概念に囚われずに、事業の必要性の見直しに徹底的に取り組み、財源の確保及び経常経費の削減を図ること。

## ○予算編成における重要な視点

令和5年度予算編成は、以下、5事業を重点な視点と位置づけた。

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| (1) 安心・安全な子育て環境に関する視点 | (2) 教育環境の向上に関する視点 |
| (3) DX推進に関する視点        | (4) 地球環境の保全に関する視点 |
| (5) 福祉の重層的支援に関する視点    |                   |

## ○予算編成過程

8月	第1回予算編成会議の開催、サマーレビューの実施
9月	第2回予算編成会議の開催、予算編成方針の公表
12月	2役査定の実施
1月	第3回予算編成会議の開催、当初予算（案）の確定
2月	当初予算（案）の議会上程

## 2 予算規模

●一般会計予算規模 178 億 2,200 万円（前年度比＋1 6 億 3,500 万円）

【歳入】◆市税 予算額は回復の兆しをみせる（90 億 4,254 万円、前年度比＋5 億 1,468 万円）

◆繰入金 財政調整基金繰入 7 億 3,299 万円（前年度比▲5,396 万円）

【歳出】◆子育て関連として出産・子育て応援交付金、妊産婦健康診査費等を実施。

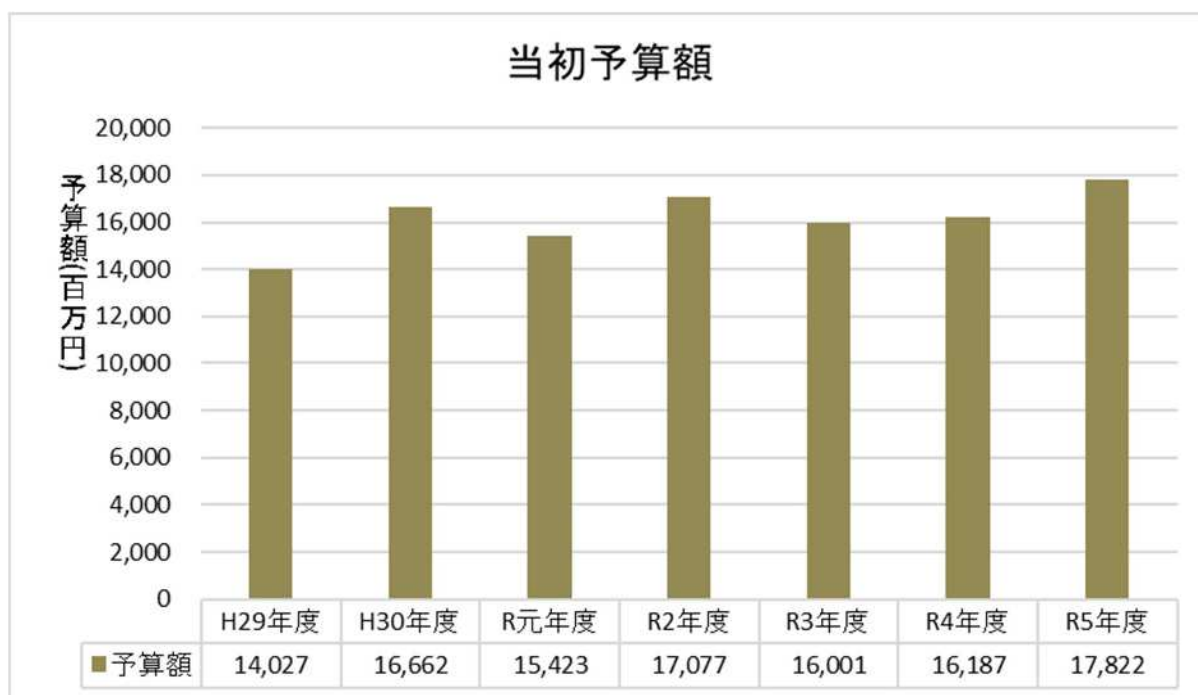
◆公共施設関連として公共施設等 FM システム委託、吉浜小学校長寿命化改良工事、高取小学校給食施設改築工事、高浜中学校トイレ改修工事、吉浜幼稚園長寿命改修工事等を実施。

●特別会計を含む全会計の予算総額は、290 億 3,388 万円で、前年度比＋18 億 8,423 万円、6.9%増。

### (1) 全会計（当初予算）予算規模の比較

（単位：千円）

会 計 名		令和 4 年度	令和 4 年度	増(▲)減	増減率 (%)
一 般 会 計		17,822,000	16,187,000	1,635,000	10.1
特 別 会 計	国民健康保険事業	3,499,285	3,415,111	84,174	2.5
	土地取得費	43,732	36,460	7,272	19.9
	公共駐車場事業	34,020	30,280	3,740	12.4
	介護保険	3,040,309	2,960,890	79,419	2.7
	後期高齢者医療	591,444	554,060	37,384	6.7
	小 計	7,208,790	6,996,801	211,989	3.0
水道事業会計		1,357,136	1,256,616	100,520	8.0
下水道事業会計		2,645,952	2,709,235	▲63,283	▲2.3
合 計		29,033,878	27,149,652	1,884,226	6.9



### 3 歳入の状況（一般会計）

「市税」は、個人市民税において、給与所得の回復及び納税義務者数の増に伴い、前年度当初予算と比較し、+3億2,731万円、+11.5%の増額を見込む。

市税合計では、90億4,254万円で、新型コロナウイルス感染症の影響から回復の兆しを見せ、前年度比+5億1,468万円、+6.0%の増額を見込む。

「国庫支出金」は、高取小学校及び吉浜小学校の長寿命化改良工事等に伴う、学校施設環境改善交付金の交付を見込む。また、新型コロナウイルス感染症対策として、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金を1,207万円（前年度比▲1億182万円）計上し、国庫支出金合計では、25億164万円（前年度比▲1億1,365万円）を計上した。

「繰入金」は、引き続き高い水準で推移しており、財政調整基金から7億3,299万円（前年度比▲5,396万円）の繰入金を計上するなどにより、繰入金合計では、10億6,772万円（前年度比+1億5,465万円）を見込む。

「市債」は、高取小学校給食施設改築事業3億5,050万円（皆増）、吉浜小学校長寿命化改良事業3億6,780万円（皆増）などにより前年度比+8億2,320万円の10億860万円を見込む。

#### (1) 一般会計（当初予算）歳入状況の比較

（単位：千円）

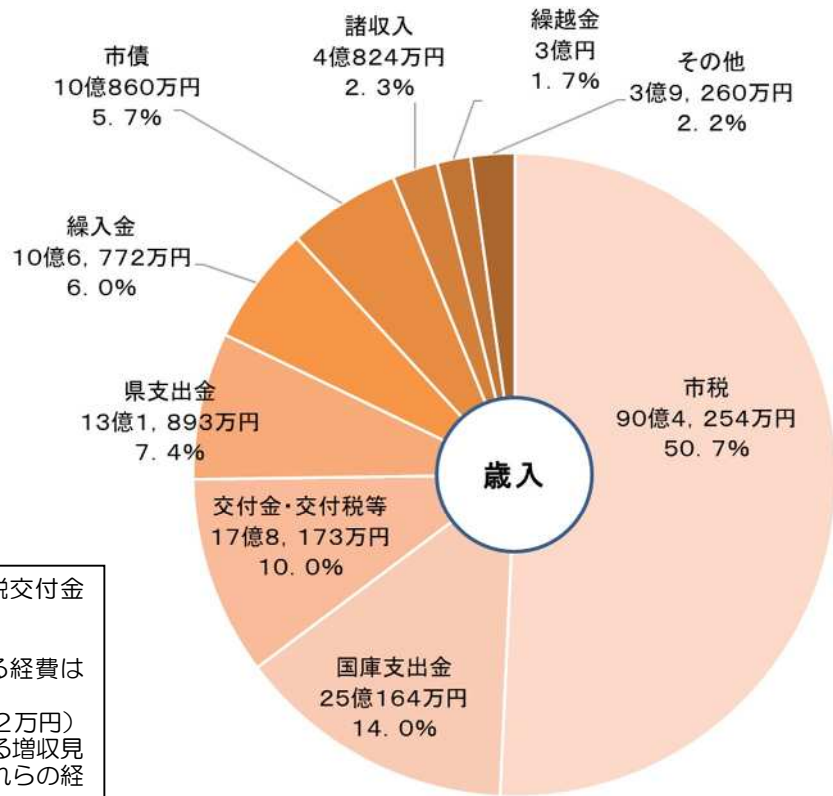
区 分	令和5年度	構成比 (%)	令和4年度	構成比 (%)	増(▲)減	増減率 (%)
市 税	9,042,543	50.7	8,527,860	52.7	514,683	6.0
地方交付税	100,000	0.6	79,000	0.5	21,000	26.6
国庫支出金	2,501,640	14.0	2,615,291	16.2	▲113,651	▲4.3
県支出金	1,318,930	7.4	1,256,540	7.8	62,390	5.0
繰入金	1,067,719	6.0	913,069	5.6	154,650	16.9
市 債	1,008,600	5.7	185,400	1.1	823,200	444.0
そ の 他	2,782,568	15.6	2,609,840	16.1	172,728	6.6
合 計	17,822,000	100.0	16,187,000	100.0	185,900	10.1

#### (2) 市税の内訳

（単位：千円）

税 目	令和5年度	令和4年度	増(▲)減	増減率 (%)
市 民 税	3,663,121	3,321,277	341,844	10.3
うち個人市民税	3,171,198	2,843,893	327,305	11.5
うち法人市民税	491,923	477,384	14,539	3.0
固定資産税	4,065,839	3,975,705	90,134	2.3
軽自動車税	137,921	130,613	7,308	5.6
市たばこ税	370,188	321,048	49,140	15.3
都市計画税	805,474	779,217	26,257	3.4
合 計	9,042,543	8,527,860	514,683	6.0

## 歳入



### ●消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の使途

令和5年度の社会保障施策に要する経費は事業費74億1,758万円（うち一般財源37億9,742万円）となっており、消費税率引上げによる増収見込額6億4,636万円を、全てこれらの経費に充当しています。

## コラム 市によって納める税金（市税）に差があるの？

「高浜市の税金は他の市より高いんじゃない？」…という声を聞くことがあります。はたして違いがあるのでしょうか？市に納められた税金で金額が大きいものは、①市民税 ②固定資産税の2種類があり、この2種類について紹介します。

### ①市民税（所得割）

税額の算出方法： $\{ ( \text{所得金額} - \text{所得控除額} ) \times \text{税率} \} - \text{税額控除額}$

ポイントは「税率」ですが、「税率」は一般的には「標準税率」というものがあり、西三河地方の各市と同様に高浜市もその税率を使っています。したがって、市民税が高いということはありません。

市町村	税率
高浜市	標準税率
西三河各市	標準税率

### ②固定資産税

税額の算出方法： $\text{土地や家屋などの固定資産税課税標準額} \times \text{税率}$

土地や家屋などの資産評価の基準は法律で決まっています、高浜市も基準に沿って評価していますので課税標準額は変わりません。「税率」についても全国の多くの自治体と同様に「1.4%」となっています。したがって、固定資産税が高いということはありません。

市町村	税率
高浜市	1.4
全国	1.4

(※一部超過課税を実施している自治体もあります)

## 4 歳出の状況（一般会計）

「総務費」は、自治体情報システム標準化・共通化業務委託料、公共施設等FMシステム委託料等により、前年度比+1,287万円、0.7%増。

「民生費」は、出産・子育て応援交付金、吉浜北部保育園長寿命化改修工事実施設計業務委託料、ケアハウス空調設備更新工事費、障害福祉サービス等給付費及び障害児給付費等により、前年度比+1億294万円、1.5%増。

「衛生費」は、スマートハウス設備設置費補助金、環境基本計画作成業務委託料、ごみ処理基本計画作成業務委託料、衣浦衛生組合分担金等により前年度比+1,143万円、0.5%増。

「商工費」は、企業再投資促進補助金、企業誘致等に関する奨励金等により、前年度比+6,940万円、32.9%増。

「土木費」は、中根橋架け替え工事負担金、道路改良工事費、橋りょう修繕調査設計業務委託料、市営住宅改修工事設計業務委託料等により前年度比+1億844万円、7.2%増。

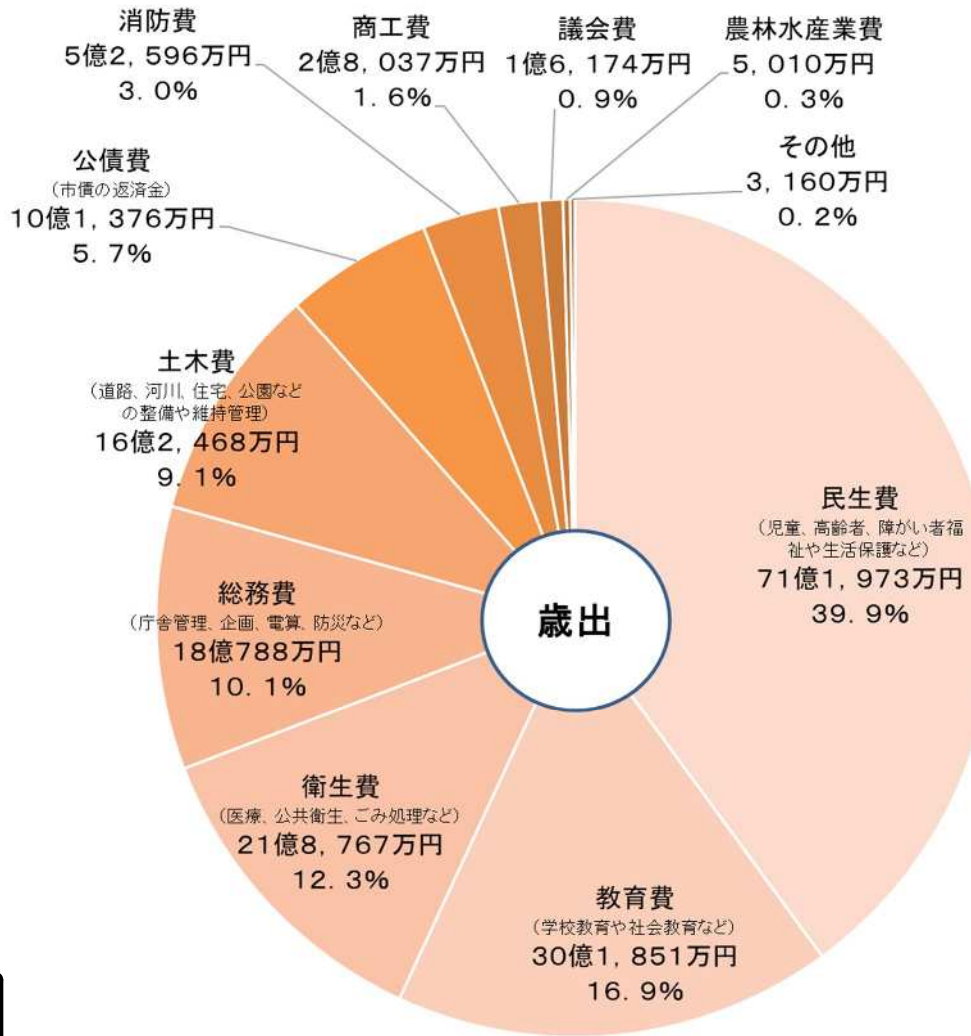
「教育費」は、吉浜小学校長寿命化改良工事費、高取小学校給食施設改築工事費、吉浜幼稚園長寿命化改修工事費等により、前年度比+13億1,867万円、77.6%増。

「公債費」は、高取保育園解体事業、高取小学校東側法面改修事業の元金償還開始により、前年度比+3,086万円、3.1%増。

（単位：千円、％）

科 目	令和5年度		令和4年度		増 減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増(▲)減	増減率
議 会 費	161,740	0.9	174,955	1.1	▲13,215	▲7.6
総 務 費	1,807,883	10.1	1,795,014	11.1	12,869	0.7
民 生 費	7,119,731	39.9	7,016,794	43.3	102,937	1.5
衛 生 費	2,187,669	12.3	2,176,237	13.4	11,432	0.5
労 働 費	1,588	0.0	1,609	0.0	▲21	▲1.3
農林水産業費	50,098	0.3	55,909	0.3	▲5,811	▲10.4
商 工 費	280,370	1.6	210,966	1.3	69,404	32.9
土 木 費	1,624,683	9.1	1,516,247	9.4	108,436	7.2
消 防 費	525,962	3.0	526,523	3.3	▲561	▲0.1
教 育 費	3,018,514	16.9	1,699,845	10.5	1,318,669	77.6
災 害 復 旧 費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
公 債 費	1,013,757	5.7	982,896	6.1	30,861	3.1
諸 支 出 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予 備 費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
合 計	17,822,000	100.0	16,187,000	100.0	1,635,000	10.1

## 歳出



## 用語解説

### 議会費

議員の報酬や議会事務局の人件費、議会運営などにかかる経費

### 総務費

市庁舎の管理、防災、戸籍住民基本台帳などにかかる経費

### 民生費

児童、高齢者、障がい者などの福祉にかかる経費

### 衛生費

ごみ処理、医療、保健衛生などにかかる経費

### 労働費

労働者の就労支援などにかかる経費

### 農林水産業費

農業の振興、技術の普及などにかかる経費

### 商工費

商工業の振興、技術の普及や観光などにかかる経費

### 土木費

道路・河川・公園などの整備や維持管理にかかる経費

### 消防費

消防団活動や広域消防にかかる経費

### 教育費

学校教育、社会教育などにかかる経費

### 公債費

市の借金の返済にかかる経費

### 予備費

緊急に支出を必要とする場合に備えて用意している経費



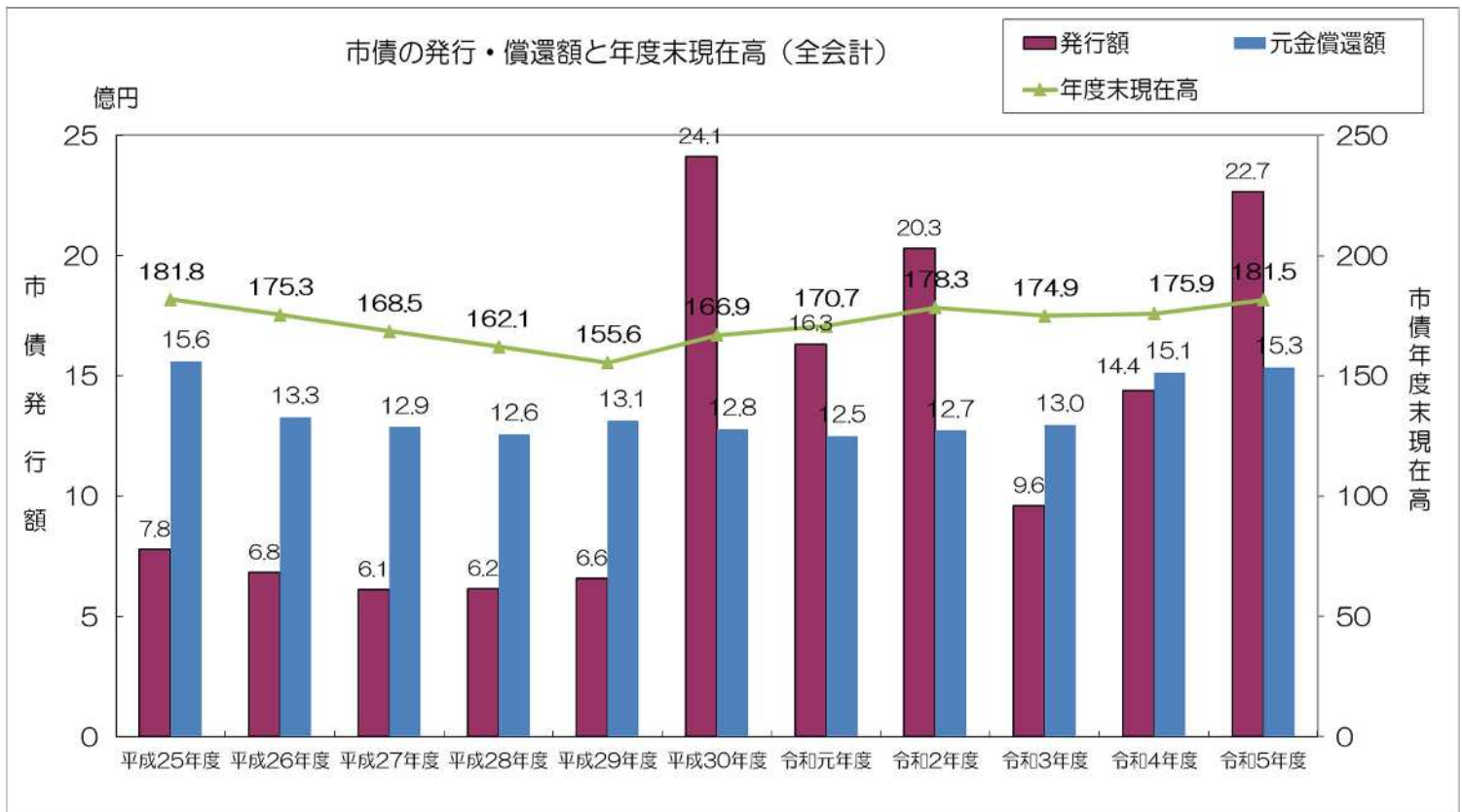
## 5 市債の状況（借入・返済額と現在高）

### 市債残高の推移

（単位：千円）

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計	普通債	4,810,348	6,122,362	6,237,161	6,399,757	7,253,350
	臨時財政対策債等	4,203,317	3,814,083	3,342,529	2,868,661	2,420,306
	小計	9,013,665	9,936,445	9,579,690	9,268,418	9,673,656
企業会計	下水道事業会計	7,410,682	7,279,478	7,337,308	7,781,474	7,972,830
	水道事業会計	649,347	614,681	577,895	539,687	505,713
合計		17,073,694	17,830,604	17,494,893	17,589,579	18,152,199

備考 市債残高は、平成30年度から令和3年度までは決算額、令和4年度及び令和5年度は見込額を示す。



Q.

市債（借金）はどれくらいあるの？

## 解説

Q. なぜ、市債を発行する（借金をする）の？

A. 公共施設の建設など、いわゆる社会資本の整備には、一度に多額の経費がかかります。その経費を調達するために市債を発行します。市債には主に、次の2つの考え方があります。

- ①現役世代だけではなく、将来世代においても、整備された社会資本を利用しますので、税負担の公平性の観点から、将来世代にもその財政負担の一部をお願いするというもの。
- ②社会資本の整備に当たり、整備年度において、一括して財源を負担することは、当該年度の財政運営に支障を及ぼす恐れがあり、適切ではないため、負担の平準化を図るというもの。

Q. 市債（借金）残高はこれまでどうだったの？これから先はどうなるの？

A. 平成13年度には、市債残高は255億円ありましたが、平成29年度までは市債の残高は年々減ってきていました。これは、「かわら美術館」や「三河高浜駅付近」をはじめとする市街地の再開発などに借りたお金の返済が進んでいったためです。また、これまでは投資的経費が低かったため、市債の発行が少なかったことも理由のひとつです。

しかし、平成30年度から令和2年度は高浜小学校等整備事業等により「市債の発行額」は増え、各年度の元金償還額を上回りました。令和3年度、令和4年度については市債の発行額より元金償還額の方が若干上回り、市債残高は微減となっていますが、これからも老朽化した公共施設の改修が見込まれ、その財源として借入れをする予定です。その結果、令和5年度末の残高は182億円と見込んでおりますが、今後も市債残高は増えていくことが予想されます。

【参考】 地方債（市債）現在高／標準財政規模（％） 94.5％（愛知県内18位／37市）

（令和3年度地方財政状況調査結果より。名古屋市は除く。）

令和3年度末の本市の標準財政規模に対する地方債現在高（一般会計）の割合は、94.5%となりました。愛知県内の自治体と比較すると順位は中位となりますが、この数値が低いほど将来の財政負担が少ないことを意味しており、財政の弾力性を確保する要素となっています。

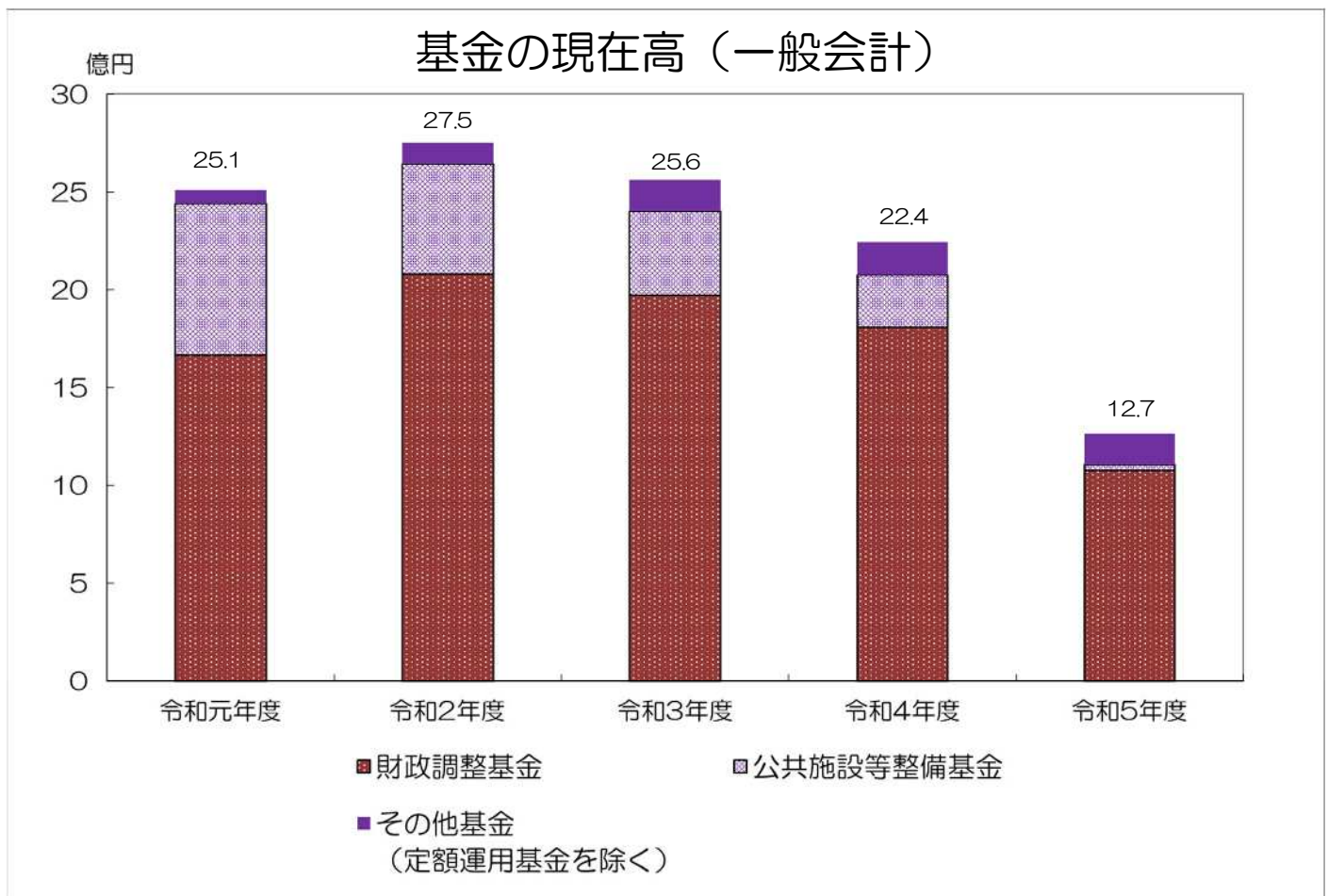
## 6 基金（貯金）の状況

### 基金年度末残高の推移

(単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
財政調整基金	1,664,371	2,080,187	1,973,133	1,187,095	1,076,984
公共施設等整備基金	777,813	565,937	431,084	392,273	30,964
その他基金 (定額運用基金を除く)	67,739	106,723	159,906	163,722	159,023
合 計	2,509,923	2,752,847	2,564,123	1,743,090	1,266,971

備考 基金の年度末残高は、令和元年度から令和3年度までは決算額、令和4年度及び令和5年度は見込額を示す。



Q.

市の基金（貯金）はどれくらいあるの？

## 解説

Q. 基金（貯金）の状況は？

A. 高浜市には突然の不景気や大規模災害、昨今の新型コロナウイルス感染症などに対応し、何の目的にも使える自由度の高い基金である「財政調整基金」や学校などの公共施設の整備に使うための「公共施設等整備基金」などの基金があります。

リーマンショック前、「財政調整基金」残高は20億円を超えていましたが、リーマンショックの影響により毎年使うお金が市税などの収入では足りず、基金を崩した結果、平成24年度には10億円まで減少しました。その後、残高は増加傾向にありましたが、公共施設の長寿命化改良工事等により、令和5年度末の残高は10.8億円まで減少することを見込んでいます。

Q. 公共施設整備の基金は？

A. 公共施設等の整備に必要な財源を確保するため、平成21年度に「公共施設等整備基金」を設置し、計画的な積み立てを行ってきました。このように積み立てしてきたお金を、学校の長寿命化改良事業を始めとする、公共施設の整備のために使う予定です。

【参考】基金（積立金）／標準財政規模（％） 26.3％（愛知県内34位／37市）

（令和3年度地方財政状況調査結果より。名古屋市は除く。）

令和3年度末の本市の標準財政規模に対する基金現在高の割合は、26.3％でした。このことは、将来の財源不足への対応や大規模な災害が発生した場合の財政余力が県内他市に比べて乏しいことを示しています。

Q. 基金（貯金）はいくらあるのが理想なの？

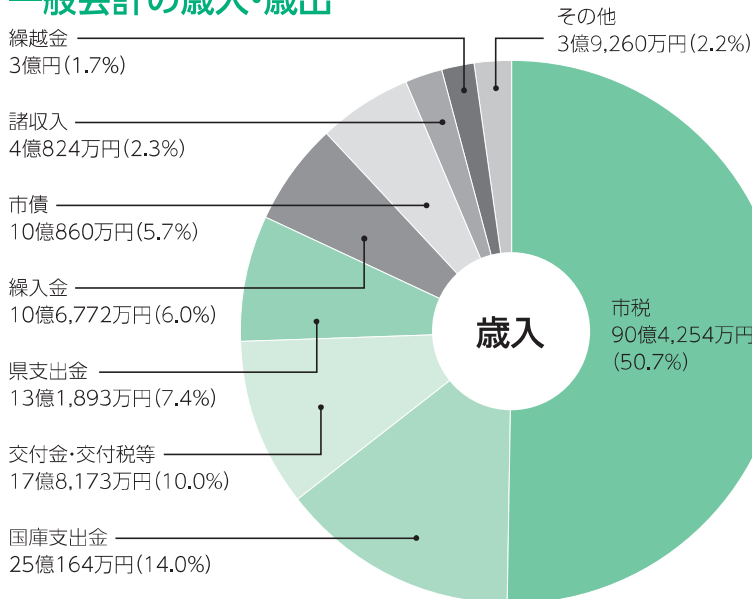
A. 財政運営の安定化を図るためには、財政調整基金の積み立てが必要です。

一般的に、財政調整基金残高の目安は、標準財政規模の10％といわれ、本市では10億円となりますが、リーマンショックの影響で10億円減少したことを踏まえ、目標額を20億円と設定しています。

# 巻末資料

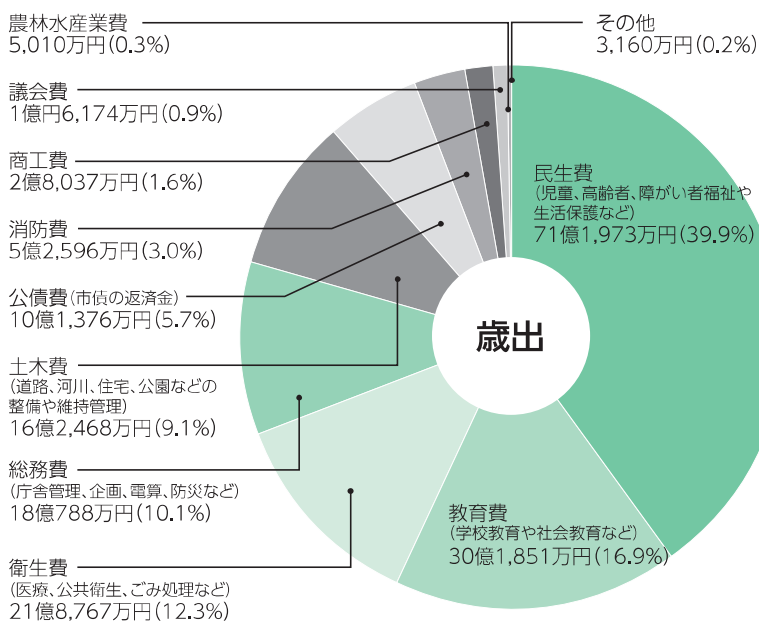
- (1) 広報たかはま（4月1日号）  
「令和5年度当初予算の概要」
- (2) 主要・新規事業一覧

## 一般会計の歳入・歳出



### 主なもの

- 市税
  - 固定資産税……………40億6,584万円(前年度比 2.3%増)
  - 個人市民税……………31億7,120万円(前年度比 11.5%増)
- 繰入金
  - 財政調整基金繰入……………7億3,299万円(前年度比 6.9%減)



### 主なもの

- 民生費
  - 高齢者、障がい者福祉などに対する事業費(社会福祉費)……………35億5,127万円
  - こどもの福祉などに対する事業費(児童福祉費)……………32億 250万円
- 衛生費
  - 保健、予防接種などの事業費(保健衛生費)……………10億8,941万円
- 教育費
  - 小学校の維持管理などの事業費(小学校費)……………15億6,043万円

### 一般会計とは

一般会計とは、市の会計の基本となるもので、市税収入を主な財源として、福祉の充実や道路の整備など市の基本的な施策に要する経費を経理する会計です。

### 特別会計とは

特別会計とは、特定の事業を行う場合に、その特定の収入を特定の支出に充て、一般会計と別に経理する会計です。

### 企業会計とは

企業会計とは、独立採算による特定の事業を経理する会計です。

# 令和5年度 当初予算の 概要

新年度予算の概要をお知らせします。

問合せ先 国財務グループ  
☎52-1111  
(内線312)

## 当初予算 全会計総額

**290億3,388万円**  
(前年度比6.9%増)

### 一般会計

**178億2,200万円**  
(前年度比10.1%増)

### 特別会計

**72億879万円**  
(前年度比3.0%増)

#### <内訳>

国民健康保険事業	34億9,929万円
土地取得費	4,373万円
公共駐車場事業	3,402万円
介護保険	30億4,031万円
後期高齢者医療	5億9,144万円

### 企業会計

**40億309万円**  
(前年度比0.9%増)

#### <内訳>

水道事業	13億5,714万円
下水道事業	26億4,595万円

## (2) 主要・新規事業一覧

NO	事業名	事業費	頁
1	広報広聴事業 (LINE 公式アカウント情報配信システム利用料)	825 千円	15
2	みんなでまちづくり事業 (多文化情報発信委託)	594 千円	17
3	総合住民情報管理事業 (自治体情報システム標準化・共通化業務委託料)	22,550 千円	19
4	保育園管理運営事業 (吉浜北部保育園長寿命化改修工事実施設計業務委託料)	14,314 千円	21
5	子ども・子育て会議運営事業 (子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料)	5,131 千円	22
6	出産・子育て応援交付金支給事業 (出産・子育て応援ギフト)(伴走型相談支援業務)	47,966 千円	23
7	妊婦出産包括支援事業 (妊産婦健康診査費)	175 千円	24
8	環境衛生対策推進事業 (環境基本計画作成業務委託等)	6,818 千円	25
9	環境衛生対策推進事業 (スマートハウス設備設置費補助金)	4,950 千円	26
10	廃棄物処理事業 (ごみ処理基本計画作成業務委託等)	4,476 千円	27
11	商工業振興事業 (中小企業ステップアップ補助金)	6,000 千円	28
12	小学校長寿命化改良事業 (吉浜小学校長寿命化改良工事費等)	479,237 千円	29
13	小学校長寿命化改良事業 (高取小学校給食施設改築工事費等)	480,425 千円	33
14	中学校維持管理事業 (高浜中学校トイレ改修工事費)	63,965 千円	35
15	幼稚園維持管理事業 (高取幼稚園解体工事費等)	38,896 千円	36
16	幼稚園維持管理事業 (吉浜幼稚園長寿命化改修工事費等)	68,717 千円	37

主要・新規事業等													
事業名等	広報広聴事業 (LINE公式アカウント情報配信システム利用料) 【新規】												
担当グループ	企画部総合政策グループ												
総合計画区分	基本目標	I 手を取り合って みんなでまちをつくらう						個別目標	(4) まちのことを知って、高浜市を 応援したいという想いを育みます				
予算区分	会計	一般会計	款	02総務費		項	01総務管理費		目	08広報広聴活動費			
	事業名 01広報広聴事業												
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	令和4年1月に開設した市公式LINEでは、セグメント配信が使用できず、すべての情報がすべての友だち登録者に配信されてしまい、ブロック数が増えてきてしまっている。「知ってほしい」情報が、届く環境を整備していくためには、利用者がより利用しやすいものとしていく必要がある。											
	目的 (何のために)	市公式LINEを友だち登録している方に対して、必要とする情報を届けるため。											
	対象 (誰・何を対象に)	市民、市外の方で高浜市に関心を寄せている方 (LINE友だち登録者)											
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市公式LINEに情報配信システムを導入する。 →情報配信システムを導入することでセグメント配信を行うことができるようになる。 ※セグメント配信とは…年齢、居住地などの属性ごとに分類したユーザーに、それぞれニーズに沿った情報を配信するマーケティング手法の一つです。 登録者が希望する情報のみが届くように設定することができます。</li> </ul>											
目指す成果 (期待される効果)	LINEで高浜市を友だち登録していれば、必要な情報が手に入るようになる。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)		
	①LINE友だち登録者の増加 (登録者8,500名) ②登録者に対するブロックの割合の減少 (ブロック率3%)										令和6年3月		
令和5年度	事業費 (経費)		財源内訳 (単位:千円)										
	825 千円		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				825		
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>LINE公式アカウント情報配信システム利用料 825千円</li> </ul>												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	☆契約事務 →												
	☆業者との打合せ、各部署からデータ収集、システムへの落とし込み ☆運用開始 ☆運用開始、その後ポスター等で周知 →												
予算書及び予算説明書該当ページ	105ページ												



## これまでの主な取組と成果

これまでの主な取組と成果							
事業年度	令和3年度 ～ 令和4年度	総事業費				千円	
これまでの 主な取組 と成果	友だち登録者数 4,226名。うちブロック238名、ブロック率約5.6%。 ※令和5年1月23日時点						
令和4年度 (予算)	取組内容	LINE公式アカウントの周知					
	事業費(経費)	財源内訳(単位:千円)					
		千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	主な経費	特になし					
令和3年度 (決算)	取組内容	LINE公式アカウントの開設					
	事業費(経費)	財源内訳(単位:千円)					
		千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	主な経費	特になし					

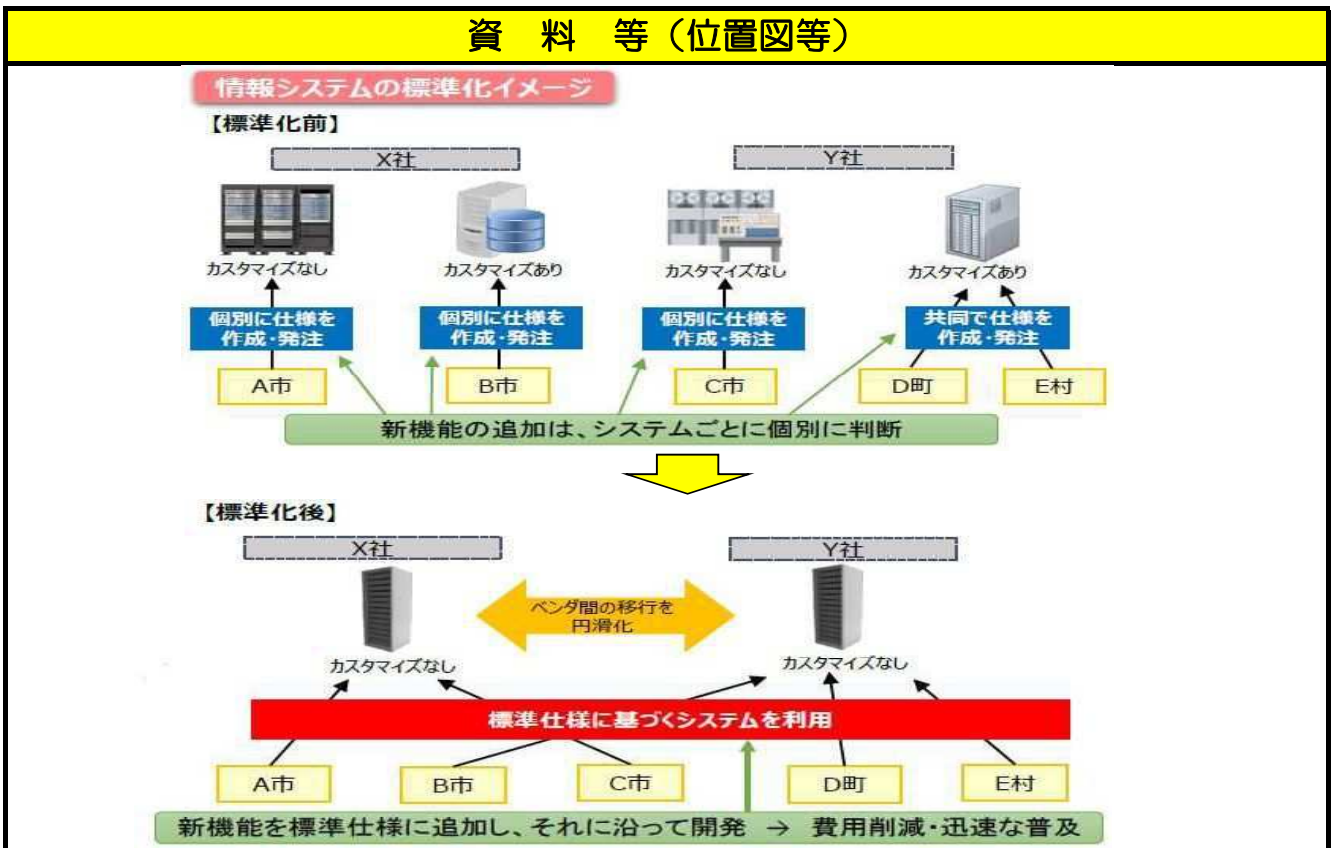
主要・新規事業等												
事業名等	みんなでまちづくり事業（多文化情報発信委託）【新規】											
担当グループ	企画部総合政策グループ											
総合計画区分	基本目標	I 手を取り合って みんなでまちをつくらう					個別目標	(2) お互いを理解し、支え合い、誰もが地域の一員として活躍できるまちをつくります				
予算区分	会計	一般会計	款	02総務費	項	01総務管理費	目	12企画費				
	事業名	03みんなでまちづくり事業										
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	市が発信する情報について、広報たかほま市公式ホームページにおいて翻訳し、発信しているが、外国籍住民の目に触れる機会が少なく、十分に情報を伝えられていない。 また、自動翻訳では外国籍住民に意味が正確に伝わらないことがあるため、正確な情報をより多くの外国籍住民に伝える必要がある。										
	目的（何のために）	市から外国籍住民に、伝えたい情報をSNSを活用して外国語で配信することで、外国籍住民にわかりやすく正確な情報を伝えるため。										
	対象（誰・何を対象に）	外国籍住民										
	事業内容（手段、手法など）	<b>【実施内容】</b> 広報たかほまの中から外国籍住民に、伝えたい内容を選定し、動画で編集したものを5か国語以上の言語で毎月配信する。 <b>【手段】</b> 上記を実施可能な企業・団体等に委託し、多くの外国籍住民に市から発信する情報を周知する。										
目指す成果（期待される効果）	外国籍住民に伝えたい情報が届くようになるとともに、多くの外国籍住民が生活に役立つ情報や日本人住民と交流するきっかけとなる情報を入手することができ、行政に関心を持つようになる。											
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	SNS視聴者数毎月400人（市内外国籍住民の約10%）										令和6年3月	
令和5年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
	594 千円		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					594
事業費積算内容	多文化情報発信委託料 594千円											
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール												
予算書及び予算説明書該当ページ	109ページ											

## これまでの主な取組と成果

事業年度	～ 令和4年度	総事業費	1,512千円			
これまでの 主な取組 と成果	令和2年4月～ 多言語情報配信サービス「カタログポケット」を導入し、広報やパンフレットなどを、10か国語に翻訳し配信。 ※上記以外にも、広報の一部をポルトガル語翻訳して情報発信するとともに、市公式ホームページに「英語」「韓国語」「中国語」「ポルトガル語」に翻訳できる機能を付与している。 →利用実態から外国籍住民に対してある一定の情報発信はできたと考えている。					
令和4年度 (予算)	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語情報配信サービス「カタログポケット」</li> <li>・広報の一部をポルトガル語翻訳</li> <li>・市公式ホームページに翻訳機能を付与</li> </ul>				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	756 千円					756
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語情報配信クラウドサービス使用料 495千円</li> <li>・市公式ホームページ自動翻訳サービス使用料 261千円</li> </ul>					
令和3年度 (決算)	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語情報配信サービス「カタログポケット」</li> <li>・広報の一部をポルトガル語翻訳</li> <li>・市公式ホームページに翻訳機能を付与</li> </ul>				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	756 千円					756
主な 経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語情報配信クラウドサービス使用料 495千円</li> <li>・市公式ホームページ自動翻訳サービス使用料 261千円</li> </ul>					

主要・新規事業等													
事業名等	総合住民情報管理事業 (自治体情報システム標準化・共通化業務委託料) 【新規】												
担当グループ	企画部 ICT推進グループ												
総合計画区分	基本目標	I 手を取り合って みんなでまちをつくろう						個別目標	(1) ずっと住み続けたいまちを みんなで一緒に作りま				
予算区分	会計	一般会計	款	O2総務費		項	O1総務管理費		目	14電算管理費			
	事業名 O1総合住民情報管理事業												
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	国により、「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」が施行され、地方公共団体の情報システムの標準化の対象となる事務20業務に対し、標準化基準に適合したシステムの利用を義務付けるとともに、国による全国規模のクラウド基盤を活用して情報システムを利用するよう努めることとされている。											
	目的 (何のために)	標準化対象事務20業務を標準準拠仕様にシステム構築をし、国による全国規模クラウド基盤(ガバメントクラウド)へ移行する。											
	対象 (誰・何を対象に)	標準化対象事務20業務											
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画立案(推進体制の立ち上げ、現行システムの概要調査、標準仕様との比較分析、移行計画作成)</li> <li style="padding-left: 20px;">↓</li> <li>・システム選定(ベンダに対する情報提供依頼(RFI)資料の作成、RFIの実施等)</li> <li style="padding-left: 20px;">↓</li> <li>・移行(標準準拠仕様にシステム構築し、ガバメントクラウドへ移行)</li> </ul>											
	目指す成果 (期待される効果)	標準準拠システムに移行し、標準化対象事務20業務(基幹システム業務)について、高浜市が個別に開発する必要がなくなることで、人的・財政的負担の軽減を目指す。											
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標(何をどのようにする)									達成時期(いつまでに)			
	ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行									令和8年3月			
令和5年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)									
	22,550 千円			国庫支出金	22,550	県支出金		地方債		その他		一般財源	
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体情報システム標準化・共通化業務委託料 22,550千円</li> <li>・自治体情報システム標準化・共通化業務委託料 17,600千円 (住民基本台帳、印鑑登録)</li> <li>・IPAmj明朝文字変換テーブル作成対応業務委託料 4,950千円 (文字情報基盤文字への文字データ移行作業)</li> </ul>												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	(1)打合せ												
	(2)契約事務												
							(3)システム構築						
予算書及び予算説明書該当ページ	113ページ												

これまでの主な取組と成果						
事業年度	令和2年度 ～ 令和4年度			総事業費	千円	
これまでの主な取組と成果	令和2年12月「自治体DX推進計画」（総務省）の重点取組事項の一つとして「自治体の情報システムの標準化・共通化」が示され、令和7年度までに標準化対象事務20業務の標準準拠仕様対応及びガバメントクラウドへ移行するため、令和5年度当初予算に標準化対象事務20業務の内、住民基本台帳法、印鑑登録業務の標準準拠対応費及び文字情報基盤文字への文字データ移行作業費を計上した。					
令和4年度（予算）	取組内容	自治体の情報システムの標準化・共通化に関する国等から提供された情報の収集及び基幹システムベンダとの情報共有等。				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
	千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	主な経費					
令和3年度（決算）	取組内容	標準化対象事務20業務の標準準拠仕様対応及びガバメントクラウド移行の検討を開始。自治体の情報システムの標準化・共通化に関する国等から提供された情報の収集及び基幹システムベンダとの情報共有等。				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
	千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	主な経費					



主要・新規事業等													
事業名等	保育園管理運営事業 (吉浜北部保育園長寿命化改修工事実施設計業務委託料) 【新規】												
担当グループ	こども未来部こども育成グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別目標	(5) 多様な主体が 子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費		項	02児童福祉費		目	02保育サービス費		
	事業名	03保育園管理運営事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	築46年が経過し、吉浜北部保育園の園舎が老朽化している。											
	目的 (何のために)	現在の園舎を建替えることなく概ね80年活用するために、経年劣化を回復するとともに機能向上を図る。											
	対象 (誰・何を対象に)	吉浜北部保育園園舎											
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年6月までに契約を行い、長寿命化改修工事の実施設計を行う。</li> </ul>											
目指す成果 (期待される効果)	令和6年度当初予算に吉浜北部保育園長寿命化改修工事費を計上する。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)		
	令和6年当初予算に工事費を計上するとともに、実施設計を作成する。										令和6年3月		
令和5年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)									
	14,314千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		14,314			
事業費積算内容	吉浜北部保育園長寿命化改修工事実施設計業務委託料 13,814千円 吉浜北部保育園アスベスト調査業務委託料 500千円												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	入札・契約						実施設計			令和6年度予算計上			
			アスベスト調査										
予算書及び予算説明書該当ページ	155ページ												

主要・新規事業等													
事業名等	子ども・子育て会議運営事業 (子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料) 【新規】												
担当グループ	こども未来部こども育成グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別目標	(5) 多様な主体が 子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費		項	02児童福祉費		目	03家庭支援費		
	事業名	17子ども・子育て会議運営事業											
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	子ども・子育て支援法に基づき、市が実施する子ども・子育て支援に関する施策について定期的に審議する会議を開催し、子ども・支援事業計画の策定や見直し等を行う。なお、令和5年4月発足のこども家庭庁が策定する予定の「こども大綱」を勘案した計画策定を行っていく必要がある。											
	目的 (何のために)	現計画の実施期間が令和6年度で完了することから、令和7年度から5年間を実施期間とした次期計画を令和6年度に策定するため。											
	対象 (誰・何を対象に)	子どもや子育て家庭											
	事業内容 (手段、手法など)	令和6年度での計画策定に先立ち、令和5年度にて子ども・子育て支援に関するサービスの利用実態や子どもの生活実態等についてアンケート調査を実施して、結果をとりまとめる。											
目指す成果 (期待される効果)	アンケート調査を実施し、計画策定用の基本資料を得る。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)		
	子ども・子育て支援に関するサービスの利用実態や子どもの生活実態等のアンケート調査を各1回実施して結果をとりまとめる。										令和6年3月		
令和5年度	事業費 (経費)			財源内訳 (単位: 千円)									
	5,131 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			5,131		
事業費積算内容	子ども・子育て会議委員報酬 128千円 子ども・子育てアドバイザー謝礼 60千円 消耗品費 2千円 子ども・子育て事業計画策定業務委託料 4,941千円 ※子ども・子育て事業計画策定業務委託料 4,270千円 (令和6年度債務負担)												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール				委託業者選定						調査実施及びとりまとめ 子ども・子育て会議 ●			
予算書及び予算説明書該当ページ	163ページ												

主要・新規事業等													
事業名等	出産・子育て応援交付金支給事業 (出産・子育て応援交付金) (伴走型相談支援業務) 【新規】												
担当グループ	福祉部健康推進グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅳ 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう						個別目標	(12) 一人ひとりと地域全体の健康づくりを応援します				
予算区分	会計	一般会計	款	03民生費	項	02児童福祉費	目	03家庭支援費					
	事業名	23出産・子育て応援交付金支給事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	核家族化が進み、地域のつながりも希薄になる中で、妊婦や子育て家庭の孤立感や不安感を取り除き、安心して出産・子育てができる環境整備が求められている。											
	目的 (何のために)	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整えるため、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費や子育て支援サービスの利用負担の軽減を図る経済的支援(10万円相当)を実施するとともに、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図る。											
	対象 (誰・何を対象に)	令和4年4月以降に妊娠・出産した市民											
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠届出時、妊娠8か月頃、出産後にアンケートを実施して面談を行うとともに、必要に応じて支援につなげる。</li> <li>・令和4年4月以降に妊娠・出産した全ての市民を対象とし、妊娠届出時に出産応援ギフト(5万円相当)、出生届出後に子育て応援ギフト(5万円相当)をそれぞれ支給する。</li> <li>・妊娠期から出産・子育てまで、SNS・アプリを活用したオンライン面談・相談も取り入れ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を行う。</li> </ul>											
目指す成果 (期待される効果)	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整える。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標(何をどのようにする)										達成時期(いつまでに)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠期からの継続した相談支援を行う</li> <li>・出産・子育て応援ギフトを支給する</li> </ul>										令和5年4月		
令和5年度	事業費(経費)				財源内訳(単位:千円)								
	47,966千円				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 254千円</li> <li>・印刷製本費 248千円</li> <li>・通信運搬費 152千円</li> <li>・口座振込手数料 101千円</li> <li>・電子母子手帳アプリ改修業務委託料 1,056千円</li> <li>・電子母子手帳アプリ使用料 1,155千円</li> <li>・出産・子育て応援交付金 45,000千円</li> </ul>												
	令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業実施スケジュール	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
予算書及び予算説明書該当ページ		163~165ページ											



主要・新規事業等													
事業名等	妊婦出産包括支援事業（妊産婦健康診査費）【新規】												
担当グループ	福祉部健康推進グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅳ 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう						個別目標	(12) 一人ひとりと地域全体の健康づくりを応援します				
予算区分	会計	一般会計		款	04衛生費		項	01保健衛生費		目	02保健・予防費		
	事業名	06妊娠出産包括支援事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	多胎（双子等）の妊娠は、つわり、早産、妊娠高血圧症候群などの合併症が単胎妊娠に比べて起こりやすく、頻回に（19回程度）妊婦健診を受診することが推奨されていることから、経済的に負担が増えている。多胎妊婦の健診回数を追加（5回を限度）し、経済的な負担軽減を図り、安心して分娩ができる環境が求められている。											
	目的（何のために）	多胎の妊娠に対する妊婦健診費用の助成を拡充し、安心して出産を迎えることができるようにする。											
	対象（誰・何を対象に）	多胎の妊婦											
	事業内容（手段、手法など）	妊娠届時に多胎妊娠が確認された場合、通常の妊婦健診受診票14回分に加えて、基本健診5回分の妊婦健診受診票を交付する。											
目指す成果（期待される効果）	多胎の妊婦に19回分の妊婦健診受診票を交付することで、多胎であるために追加となる妊婦健診費用の負担が軽減される。加えて、合併症の早期発見と治療が可能となり、妊産婦と生まれてくる子どもの健康に寄与する。												
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）		
	多胎の妊婦に19回分の妊婦健診受診票を交付する。										令和5年4月		
令和5年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）									
	175 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			88		
事業費積算内容	・妊婦健康診査費 175千円												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール					妊婦健康診査受診票の交付							→	
予算書及び予算説明書該当ページ	173ページ												

主要・新規事業等												
事業名等	環境衛生対策推進事業（環境基本計画作成業務委託）【新規】											
担当グループ	市民部経済環境グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 行きたい 住みたい 住み続けたい 魅力がにつながるまちをつくろう					個別目標	(10) 人と地球にやさしい きれいなまちをつくります				
予算区分	会計	一般会計		款	O4衛生費		項	O1保健衛生費		目	O4環境保全推進費	
	事業名 O4環境衛生対策推進事業											
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	環境を取り巻く問題は大きく変化するとともに、ますます複雑・多様化しており、海洋プラスチックごみ問題や食品ロス削減など新たな課題への対応も求められている。さらに近年、脱炭素社会への移行が大きな課題となっており、環境行政を計画的に推進する必要がある。										
	目的（何のために）	環境施策を総合的かつ計画的に推進するため。										
	対象（誰・何を対象に）	市民、事業者										
	事業内容（手段、手法など）	業務委託による環境基本計画（地方公共団体実行計画（区域施策編）含む）の作成 ・本市を取り巻く課題や社会情勢を分析し、目標制定や効果的な施策の実行についての計画を立案する。										
目指す成果（期待される効果）	計画的・効果的に環境施策を進めることができる。											
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	環境基本計画を策定する。										令和6年3月	
令和5年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）								
	6,934 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			6,934	
事業費積算内容	環境対策協議会委員報酬 180千円 環境基本計画作成業務委託料 6,754千円											
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール	← 入札・契約 →		★ 環境対策協議会	作成			★ 環境対策協議会			★ 完成		
										パブリックコメント		
予算書及び予算説明書該当ページ	175ページ											



主要・新規事業等												
事業名等	廃棄物処理事業（ごみ処理基本計画作成業務委託）【新規】											
担当グループ	市民部経済環境グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 行きたい住みたい住み続けたい魅力がつながるまちをつくろう					個別目標	(10) 人と地球にやさしいきれいなまちをつくります				
予算区分	会計	一般会計		款	04衛生費		項	02清掃費		目	01ごみ処理・リサイクル推進費	
	事業名	05廃棄物処理事業										
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の計画期間が令和5年度までとなっており、新たにごみ処理基本計画を作成する必要があるため。</li> </ul>										
	目的（何のために）	一般廃棄物（ごみ）の適正な処理を行うため。										
	対象（誰・何を対象に）	市民、事業者										
	事業内容（手段、手法など）	業務委託によるごみ処理基本計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>現状のデータ分析、国や県、周辺自治体の動向や他の計画との整合性をとりながら、長期的な目標制定や効果的な施策の実行についての計画を立案する。</li> </ul>										
目指す成果（期待される効果）	廃棄物の処理等に対する施策の総合的な方向性を定めることにより計画的、効率的に施策を進めることができる。											
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	ごみ処理基本計画を作成する。										令和6年3月	
令和5年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
	4,476 千円		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
事業費積算内容	ごみ処理基本計画策定委員会委員報酬 120千円 ごみ処理基本計画作成業務委託 4,356千円											
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール	← 入札・契約		★ 策定委員会				作成		★ 策定委員会			★ 完成
予算書及び予算説明書該当ページ	177ページ											

主要・新規事業等													
事業名等	商工業振興事業（中小企業ステップアップ補助金）【新規】												
担当グループ	市民部経済環境グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 行きたい住みたい住み続けたい魅力がつながるまちをつくろう						個別目標	(9) 地域経済を活性化し、元気なまちをつくります				
予算区分	会計	一般会計		款	07商工費		項	01商工費		目	02商工業振興費		
	事業名	17商工業振興事業											
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	まちに活力を生み出し、地域の雇用や安定した市民生活を支えるためには、中小事業者の持続的発展が欠かせない。											
	目的（何のために）	生産性向上等を支援することにより、中小事業者の持続的発展を図るため。											
	対象（誰・何を対象に）	市内中小事業者（新規創業者含む）											
	事業内容（手段、手法など）	事業計画に基づき、ステップアップを図る中小事業者に補助金を交付する。 ・対象経費：機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、開発費等 ・補助金額：対象経費の2分の1以内（上限20万円）											
目指す成果（期待される効果）	中小事業者がステップアップを図ることによる持続的発展及び地域経済の活性化												
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）		
	ステップアップを図る中小事業者数 30事業者										令和6年3月		
令和5年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）									
	6,000 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			6,000		
事業費積算内容	補助金：6,000千円（事業者補助金） 200千円×30企業＝6,000千円												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	事業周知												
							受付・事業完了						
予算書及び予算説明書該当ページ	187ページ												

主要・新規事業等													
事業名等	小学校長寿命化改良事業 (吉浜小学校長寿命化改良工事費等) 【新規】												
担当グループ	教育委員会学校経営グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別目標	(6) 自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます				
予算区分	会計	一般会計	款	10教育費	項	02小学校費	目	03学校建設費					
アクションプラン	事業名 02小学校長寿命化改良事業												
アクションプラン	■該当する □該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	吉浜小学校は、南校舎が築44年、北校舎が築52年と老朽化が進行していることから、高浜市学校施設長寿命化計画に基づき長寿命化改良工事を実施する必要がある。											
	目的 (何のために)	子供たちの多様なニーズに応じた教育環境の向上と老朽化対策の一体的整備を実施し、学校施設の安全性を確保するとともに、教育環境の改善を図るため。											
	対象 (誰・何を対象に)	吉浜小学校児童・教諭											
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆長寿命化に向けた改修工事を実施する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎の外壁塗装・屋上防水工事</li> <li>・屋内運動場の床更新工事</li> <li>・給食棟増築工事</li> <li>・水道管等の設備の老朽化対策工事</li> <li>・旧理科室の普通教室化等の機能向上対策工事</li> </ul> </li> <li>◆長寿命化改良工事監理業務を委託する。</li> </ul>											
目指す成果 (期待される効果)	学校施設の老朽化による物理的な不具合を直すとともに、教育環境の改善を進めることで吉浜小学校校舎等の長寿命化を図る。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)		
	吉浜小学校校舎等の長寿命化改良工事を完了する。										令和8年3月		
令和5年度	事業費(経費)		財源内訳(単位:千円)										
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
	479,237	千円	23,227		367,800	88,000	210						
事業費積算内容	吉浜小学校長寿命化改良工事費 <繰越明許費> 145,310千円 <令和5年度当初予算> 470,580千円 <債務負担行為> 期間: 令和6~7年度、限度額: 1,062,710千円 吉浜小学校長寿命化改良工事監理業務委託料 <繰越明許費> 5,786千円 <令和5年度当初予算> 8,657千円 <債務負担行為> 期間: 令和6~7年度、限度額: 25,080千円												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	【令和5年度】												
	契約手続	契約	工事										
			★仮契約 ★本契約										
	契約手続	仮設校舎貸借											
予算書及び予算説明書該当ページ	217ページ												

## これまでの主な取組と成果

事業年度	令和2年度 ～ 令和3年度	総事業費	47,663千円			
これまでの 主な取組 と成果	長寿命化改良工事に向けて、基本設計・実施設計業務等を実施した。					
令和4年度 (予算)	取組内容					
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	千円					
主な 経費						
令和3年度 (決算)	取組内容	長寿命化改良工事に向けた実施設計業務等を実施した。				
	事業費（経費）	財源内訳（単位：千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	37,477 千円				37,400	77
主な 経費	吉浜小学校大規模改造事業実施設計等業務委託料		37,477千円			



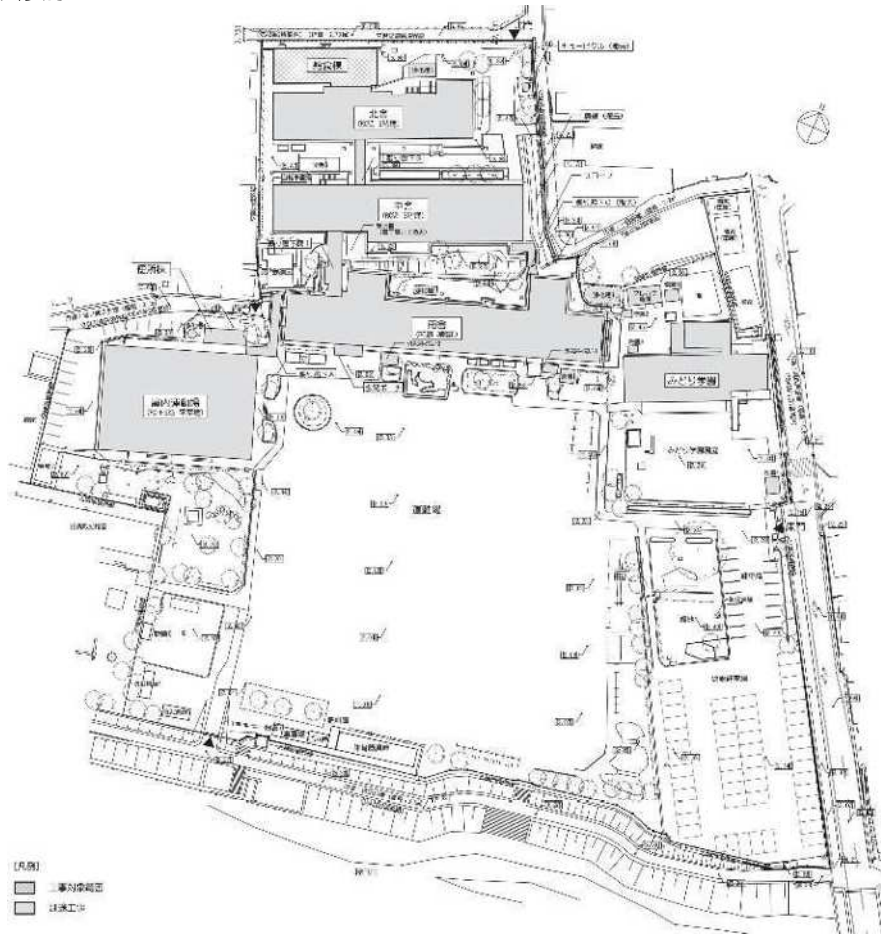




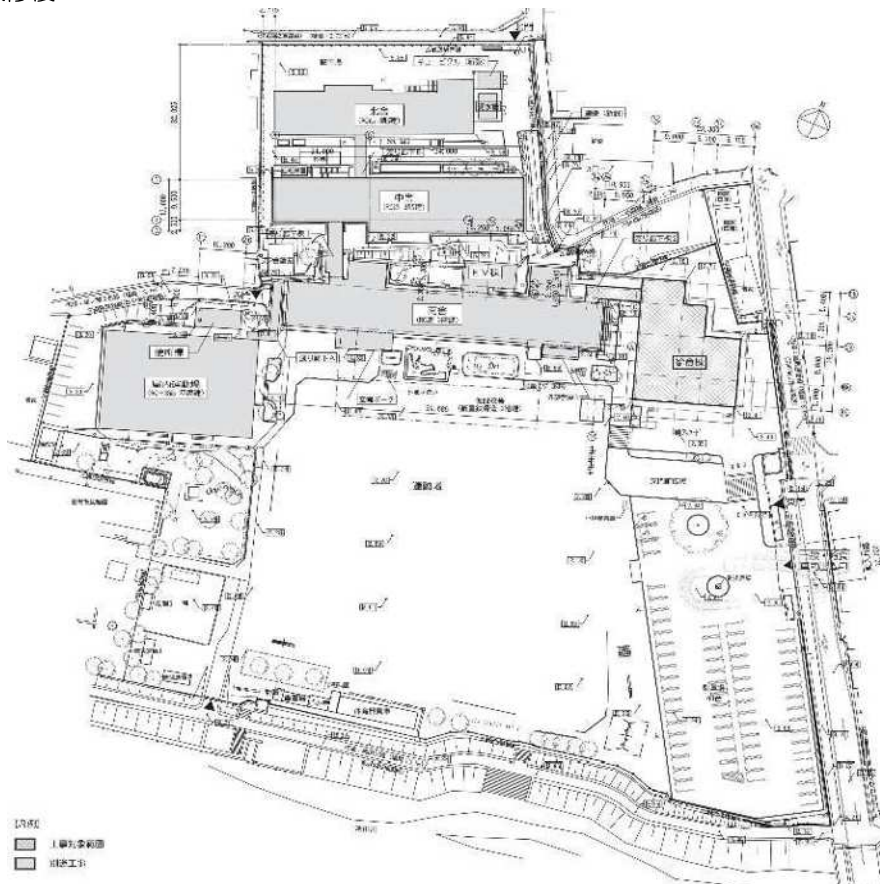
主要・新規事業等													
事業名等	小学校長寿命化改良事業 (高取小学校給食施設改築工事費等)【新規】												
担当グループ	教育委員会学校経営グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別目標	(6) 自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます				
予算区分	会計	一般会計	款	10教育費	項	02小学校費	目	03学校建設費					
	事業名	02小学校長寿命化改良事業											
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	高取小学校の給食施設は、建築後48年が経過し、著しく老朽化している。学校給食衛生管理基準を満たす給食施設の改築が必要である。											
	目的 (何のために)	子どもたちへの給食を安心・安全に提供するため											
	対象 (誰・何を対象に)	高取小学校児童・教諭											
	事業内容 (手段、手法など)	◆給食施設の改築工事を実施する。 ・南校舎東側へ新たな給食施設を建築する。 ・既存校舎と給食施設を接続させるための渡り廊下兼配膳室を建築する。 ・既存給食室を解体する。 ◆給食施設改築工事監理業務を委託する。											
目指す成果 (期待される効果)	現行の学校給食衛生管理基準を満たした給食施設での給食調理を実施することで、安心・安全な給食提供が実施できる。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)		
	給食施設の改築と既存給食施設の解体を実施する。										令和6年12月		
令和5年度	事業費(経費)		財源内訳(単位:千円)										
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
480,425 千円		21,529		350,500	108,000	396							
事業費積算内容	高取小学校給食施設改築工事費 <繰越明許費> 17,820千円 <令和5年度当初予算> 475,640千円 <債務負担行為> 期間:令和6年度、限度額: 201,850千円 工事費合計: 695,310千円 高取小学校給食施設改築工事監理業務委託料 <繰越明許費> 209千円 <令和5年度当初予算> 4,785千円 <債務負担行為> 期間:令和6年度、限度額: 2,794千円 工事監理委託料合計: 7,788千円												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	【令和5年度】												
	契約手続		契約議決 → 工事										
			★仮契約										
			工事監理業務										
		★本契約											
予算書及び予算説明書該当ページ			217ページ										

# 資料等（位置図等）

改修前



改修後



主要・新規事業等													
事業名等	中学校維持管理事業（高浜中学校トイレ改修工事費）【新規】												
担当グループ	教育委員会学校経営グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別目標	(6) 自分・仲間・社会の幸せのために 学び続ける子どもを育みます				
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	03中学校費		目	03学校管理費		
	事業名	02中学校維持管理事業											
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	トイレ環境を改善するため、高浜市学校施設長寿命化計画に基づき、トイレ改修工事を実施する必要がある。											
	目的 (何のために)	トイレ環境を改善し、教育環境を向上させるため。											
	対象 (誰・何を対象に)	高浜中学校の生徒・教職員											
	事業内容 (手段、手法など)	トイレを洋式便器化、乾式化する改修工事を実施する。 (北校舎西側1F~4F)											
目指す成果 (期待される効果)	トイレの環境を改善する。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)		
	高浜中学校北校舎西側トイレの洋式便器化及び乾式化を完了する。										令和6年3月		
令和5年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)									
	63,965 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
			10,628		39,900	13,000	437						
事業費積算内容	<< 令和5年度度予算 >> 高浜中学校トイレ改修工事費 63,965千円												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール													
予算書及び予算説明書該当ページ	219ページ												

主要・新規事業等													
事業名等	幼稚園維持管理事業 (高取幼稚園解体工事費等) 【新規】												
担当グループ	こども未来部こども育成グループ												
総合計画区分	基本 目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別 目標	(5) 多様な主体が 子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	04幼稚園費		目	01幼児教育費		
	事業名	03幼稚園維持管理事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・ 実施の背景	高浜市立高取幼稚園及び高浜市立高取保育園の統合及び民営化に伴い、平成31年4月1日に民間園たかとりこども園が開園するとともに、高取幼稚園は平成31年3月31日をもって廃園となった。その後、高取幼稚園は園舎等が残置された状態となっている。											
	目的 (何のために)	敷地を跡地活用するため。											
	対象 (誰・何を対象に)	高取幼稚園の園舎等											
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年6月までに契約を行い、解体工事の着工を行う。</li> <li>解体工事の工事監理を委託する。</li> </ul>											
目指す成果 (期待される効果)	高取幼稚園を解体し敷地を更地にする。												
目標設定 (なるべく定量的な 目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)		
	解体工事をしゅん工する。										令和5年12月		
令和5年度	事業費 (経費)			財源内訳 (単位:千円)									
	38,896 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			996		
事業費 積算内容	高取幼稚園解体工事費 36,454千円 高取幼稚園解体工事監理業務委託料 2,442千円												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施 スケジュール	契約				解体工事								
予算書及び予算説明書該当ページ	223~225ページ												

主要・新規事業等													
事業名等	幼稚園維持管理事業 (吉浜幼稚園長寿命化改修工事費等)【新規】												
担当グループ	こども未来部こども育成グループ												
総合計画区分	基本 目標	Ⅱ みんなで学び・高め合い 高浜の未来を育もう						個別 目標	(5) 多様な主体が 子育てを支えます				
予算区分	会計	一般会計		款	10教育費		項	04幼稚園費		目	01幼児教育費		
	事業名	03幼稚園維持管理事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	築51年以上が経過し、吉浜幼稚園の東園舎が老朽化している。											
	目的 (何のために)	現在の園舎を建替えることなく概ね80年活用するために、経年劣化を回復するとともに機能向上を図る。											
	対象 (誰・何を対象に)	吉浜幼稚園東園舎											
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年8月までに契約を行い、長寿命化改修工事の着工を行う。</li> <li>長寿命化改修工事の監理を委託する。</li> </ul>											
目指す成果 (期待される効果)	令和6年度中に東園舎の長寿命化改修工事をしゅん工する。												
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)		
	長寿命化改修工事をしゅん工する。										令和7年3月		
令和5年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)									
	68,717千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
			7,241		47,700	13,000	776						
事業費積算内容	吉浜幼稚園長寿命化改修工事費 63,489千円 吉浜幼稚園長寿命化改修工事監理業務委託料 5,228千円												
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール		●	→										
			入札・契約										
				●	→								
												※令和6年度に続く	
予算書及び予算説明書該当ページ	225ページ												

